年次支部協議会・白門57ネット共催
中大の、中大生による、中大生のための落語

「中大落語会」のご案内

第１部：講演会　『江戸落語を楽しむ会』

＜日　時＞　7月21日（土）15：00～16：10
（受付14：30～　高座開始15:10）
＜場　所＞　中央大学駿河台記念館550号室
千代田区神田駿河台3-11-5
TEL：03-3292-3111（記念館事務室）
＜講　演＞　真打『三代目　桂やまと』（中大OB、ﾌﾟﾛﾌｨｰﾙは裏面）
＜演　目＞　当日決定
＜会　費＞　お一人様　1.000円

第２部：懇親会『仲間との語らいを楽しむ会』

＜日　時＞　7月21日（土）16：30～18：30
＜場　所＞　そば酒房『笹陣』（旧・げんない）
千代田区神田駿河台4-3　お茶の水サンクレールB1F
TEL：03-3295-5707
＜会　費＞　お一人様　4.000円　（予約名：白門会）

＜参加対象＞　白門各支部会員およびご家族・ご友人
白門57ネット会員およびご家族・ご友人

中大落研を応援しよう！お気軽にご参加ください♪

★ お申し込みは、白門57ネット・ホームページより ★
http://hakumon57net.jimdo.com/

中大落研初の噺家、真打 【三代目 桂やまと】

【経歴】
昭和49年8月30日東京都荒川区生まれ
平成7年4月中央大学文学部（心理学専攻）に入学
平成11年3月卒業と同時に、
七代目桂才賀に入門して「才ころ」、
平成15年5月二ツ目に昇進して「才紫」と改名
平成26年3月真打に昇進して「三代目桂やまと」を
89年ぶりに襲名

【受賞】
平成13年第6回岡本マキ賞受賞（東京寄席演芸の新人賞）
平成24年第11回さがみはら若手落語家選手権優勝

【やまとの道筋】
先祖代々、東京の下町・荒川で暮らし、やまともそこで生まれ育つ。
都立白鷗高校を卒業して予備校生活が始まり、2年目の春、どこにも行き場がなくなったやまとが偶然入ったのが浅草演芸ホール。その出会いが人生を大きく変えることになる。
中央大学に入学して落語研究会へ。先輩が3人しかいない状況だったが、同期が10人入り研究会も一気に盛り上がる。中大落研は創部して60年近く経つが、創部以来プロの噺家に指導役をお願いしている。
やまとの現役当時の指導役が、その後生涯の師となる桂才賀である。
2年生になる時には「自分も噺家になる」と心に決めて両親に思いを告げるが大反対。
3年間の説得が実り桂才賀の門を叩く。
入門は叶ったが素人時分と違い、プロの基礎からみっちり仕込むために素人癖を消すところからすべての修行が始まる。前座、二ツ目と着実に噺を増やし、また研鑽会にも多数参加。
そして入門から15年、2014年に真打昇進が決まり名跡である「桂やまと」を三代目として襲名する運びとなる。
二ツ目時代にはラジオのレギュラー出演やミュージカルにも参加して芸の幅を広げる努力を惜しまない。
真打になってますます古典落語に邁進する日々であるが、登場人物が本当に話し合っているような臨場感を味わうことができる落語を目指して、若手正統派として現在注目されている一人である。